

発行：地域力推進久が原地区委員会
 編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
 事務局：大田区久が原特別出張所
 〒146-0085 大田区久が原4-12-10
 TEL(3752)4271 FAX(3752)4514

久が原地区管内
 <人口> <世帯数>
 男 14,169人 13,698世帯
 女 14,996人
 計 29,165人 令和3年12月1日現在

新年のごあいさつ

久が原地区自治会連合会 会長 三木 伸良




新年あけましておめでとうございます。
 昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により生活様式、働き方や仕事のあり方が激変した年でもあり、自治会活動もさまざまな制約を受けましたが、区との連携を図り高齢者のワクチン接種予約の手助け、募金活動等できる範囲の活動を皆様の協力により行うことができました。また、皆様の感染症対策により感染者の数も激減

してまいりましたが、コロナ禍は未だ予断を許さない状況にあります。
 地域の皆様とともに、この難しい局面を乗り越え、誰もが安心して心豊かに暮らせる、快適な魅力あるまちづくりに、本年も全力で取り組んでまいります。引き続き自治会活動に対するご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

今となっては久が原を出ることが多くなくなり、時々よく遊んだ公園や小学校を見るとき懐かしい思い出を出します。このような思い出を一生大切にしていきたいです。

き
 はらりょうすけ
 木原 稜介



私の思い出の描写の多くに久が原の「坂道」が出てきます。ラン、ドセルを背負って登った坂道、友達と鬼ごっこしながら下った坂道、親とけんかして泣きながら歩いた坂道、久が原の「坂道」が、私の一部を創っています。

お
 がわななみ
 小川 七実



久が原で20年間過ごした私が感じた久が原の魅力は、久が原が落ち着く町であるというところです。騒がしくもなく、静かすぎもしない久が原の町が大好きです。

か
 めだなおき
 亀田 直希



成人の日によせて


小さな頃から住んでいて親しみのある久が原の街が好きです。街が暮盤の目になっているので、たまに気分転換にいつもと違う道を通るのですが、街たびに新しい発見があって、街を歩くと飽きません！

こ
 やま 玲い
 小山 玲



コロナウイルスのせいで大学生生活は一年間なくなり、しかし、その分地元友達と遊ぶことができました。コロナウイルスのおかげで地元大切さに改めて気付きました。この状況を悲観するのではなく、今しかできない思い出作りをしていきたいです。

か
 らさわれお
 唐澤 礼王



20年間過ごしてきた久が原の街は、いつからか私のふるさとになっていきます。小学生の頃に感じた秘密の場所は、20歳になった今でもたまに足を運んでいます。成長を見守ってくれた樹やかなこの街が大好きです！

う
 ちたにさなこ
 打谷 紗名子





現本社

代表取締役 小川 健
本社 大田区久が原3-27-10
TEL 03-3752-1141
移転先(令和4年5月より)
大田区蒲田4-45-9

OK! 夢をかたちに

久が原で建物造り78年



令和3年4月 区立大森第七中学校新校舎竣工

● 事業内容

昭和24年の創立当時より、戦後復興とともに学校などの公共建築等を主に請け負ってきました。その後もコンクリート建築のノウハウを基に、建築の設計・施行・リフォームまで、地域密着型の総合建築会社として成長してまいりました。

● 久が原地区に社屋を構える理由

創業は、東京府の建築技術者として勝鬃橋などの建築に携わった小川健造(現社長の祖父)が昭和13年に始業、独立に端を発しますが、防空壕が掘れる地盤の良い土地を求めて昭和18年に大田区内から久が原に家族7人で自宅を移転し、現在の株式会社を昭和24年に設立いたしました。以降、地区の学校、保育園、住宅、店舗、工場等の建設や

リフォームに携わるほか、地域の行事やお祭りに協力するなど、地元密着スタイルを貫いております。

● これからの展望

残念なことですが、ライラック商店街中程の「OK!すまいるステーション久が原」というリフォーム店舗を残して、本社は蒲田地区への移転を予定しております。しかし、現在の社屋の裏に地方出身社員のための独身寮を建設しており、今後も久が原地区との関わりを保ち続けていく所存です。

二代目社長の疎開先であった福島県をはじめ、地方出身の新入社員を毎年受け入れており、若い世代への雇用を生み出しながら、社員同士のつながり、地域とのつながりを大切にしていきたいと考えております。

久が原のお正月

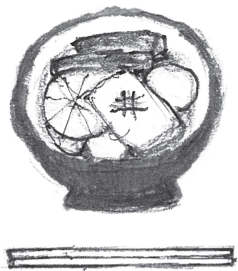
お雑煮はだれがつくるの？

久が原は、江戸時代から続いている家があり15代、17代目という方もいらっしゃると思います。お正月のお雑煮は男性が作る慣習があると聞いて、Mさんに伺いました。

正月三日は、男性がお雑煮を作ります。切り餅の他、具は角が立たないように丸い形にした輪切りの大根(正月大根と言って、昔は八百屋さんで細めの物を買うことができたそうです)、里芋(丸ごと使えるように小さめのもの)、小松菜です。餅を焼くのは男の子の仕事、昔は炭おこしから始めたそうです。高校生のころ、友達と鎌倉に初日の出を見に行ったときも間に合うように急いで帰って役目を果たしたという事です。のんびり過ごしているお姉さまがうらやましかったそうです。そして元旦から三日間、神棚、仏壇にお供えしてから家族でいただきます。

「なぜ」という詳しいことはお父様に伺っていないのですが、神様に関することは男の仕事、またお正月はお節の準備で忙しかった女性を休めるためだったのではないのでしょうかという事です。このような昔からの慣習も、続けている家庭は少なくなってしまうようです。次の世代では何軒のお宅で残っているでしょうか。

(本間 良子)



「消毒」と「除菌」

について知ろう!



今や消毒剤や除菌剤は、私たちにとって生活必需品です。でも、あなたはその違いを知って選んでいますか？

まず「消毒」は、菌やウイルスを無毒化することで、法律で品質・有効性・安全性を確認した「医薬品・医薬部外品」にしか表示できません。

一方「除菌」は、菌やウイルスの数を減らすことです。このような除菌剤は「雑品」として公的な基準や規格はなく、各事業者が試験をして、除菌剤として販売しています。

では、どのような消毒剤や除菌剤を選べば良いのでしょうか？

消費者庁では、消毒・除菌剤の購入や使用上の注意点を次のように公表しています。

- ①手指の消毒・除菌剤は「医薬品・医薬部外品」や「アルコール濃度60%以上のもの」を選ぶこと。
- ②使用の際は、濃度60%以上のアルコールを含む消毒・除菌剤は「火気厳禁」で火の気のある場所で使用しない。「空間噴霧やマスクなどへの直接噴霧」で薬剤を吸引するような使用は気をつけること。

最後に、どんな消毒剤や除菌剤を購入する場合でも、使用方法、有効成分、濃度、使用制限などを確認して使用目的に合ったものを選び、情報が不十分な場合は使用を控えた方が良いでしょう。

*消費者庁「消毒・除菌の効果やうたう商品との上手な付き合い方」参照

(星合 典子)

イベント情報

- ◆道々橋自治会合同新年会
【開催日】1月20日(木)
【場 所】道々橋八幡神社 社務所
- ◆道々橋自治会初詣
【開催日】1月29日(土)
【場 所】明治神宮
- ◆ヒルズ久が原自治会震災訓練
【開催日】2月13日(日)
【場 所】ヒルズ久が原全域
- ◆ヒルズ久が原自治会クリーン大作戦
【開催日】3月6日(日) 9時～
【場 所】ヒルズ久が原全域



《問い合わせ先》久が原特別出張所
03-3752-4271

【編集後記】

明けましておめでとうございます。成人の日を迎えられた方々の声に、元気をもらいました。そして、今もこれからも生きていけばいろいろなことに遭遇します。若人の明るい未来を願います。

大竹 恵美子